

**「共同生活援助における重度障害者への生活支援に係る調査研究」
共同生活援助事業所向け調査へのご協力をお願い**

拝啓 寒冷の候、ますますご清栄のことと心からお喜び申し上げます。

弊社は、厚生労働省令和7年度障害者総合福祉推進事業の国庫補助内示を受け、「共同生活援助における重度障害者への生活支援に係る調査研究」(以下「本事業」といいます)を実施しております。

平成 30 年度障害福祉サービス等報酬改定において、障害者の重度化・高齢化に対応するために日中サービス支援型の共同生活援助事業所が創設されましたが、令和4年の社会保障審議会障害者部会でも指摘があったように、強度行動障害のある者や医療的ケアが必要な者等の重度障害者の受入れが進んでいない現状があります。

本事業では、共同生活援助における制度の見直しに向けた検討材料として活用することを目的として、現行制度の共同生活援助事業所における医療的ケアが必要な者等の重度障害者に対する支援の現状や受け入れが進まない要因等を、事業所調査や当事者調査等によって明らかにすることとしています。

つきましては、ご多忙の折大変恐縮ではございますが、下記のとおり共同生活援助事業所向け調査にご協力いただけますようお願い申し上げます。また、貴事業所の利用者に医療的ケアを必要とする方がいる場合には、合わせて当事者向け調査へのご協力もお願い申し上げます。

敬具

記

1. 共同生活援助事業所調査の概要

- ・ **調査目的:**共同生活援助事業所における医療的ケアが必要な者等の重度障害者に対する支援の現状や受け入れが進まない要因を分析すること
- ・ **調査対象:**全ての共同生活援助事業所
- ・ **主な調査内容:**定員等の事業所概要、医療提供体制、医療的ケアを必要とする方の受入れ経験の有無や今後受入れを考える場合に想定される懸念等
- ・ **回答方法:**回答用 URL より、指定を受けている事業所ごとに回答をお願いします。
- ・ **回答用 URL:**<https://smilesurvey.co/s/6feff79c/o>



2. 当事者向け調査の概要 ※事業所の利用者に該当者がいる場合のみ

- ・ **調査目的:**医療的ケアを必要とする方の現在の暮らしや共同生活援助事業所(グループホーム)への思い等について把握すること
- ・ **調査対象:**医療的ケアを必要とする方
- ・ **主な調査内容:**必要とする医療的ケアの内容、現在のお住まい、グループホームの利用経験の有無、現在の生活への思い等
- ・ **回答方法:**回答用 URL または右の二次元コードを利用者に共有ください。
ご本人から希望があった場合には、回答のサポートをお願いいたします。
- ・ **回答用 URL:**
<https://smilesurvey.co/start.php?s=0c327e7c&id=KetWpc>



※ 共同生活援助事業所を利用していない方も対象としているため、法人として関わりのある当事者の方がいましたら、広くご案内いただけますと幸いです。

- ※ ご本人宛依頼状及びご家族・支援者向けの依頼状も添えておりますので、合わせてご確認・ご活用ください。
- ※ 別途、当事者団体等を経由した同調査の依頼も行っているため、場合によっては既に同調査をご存知の可能性がございます。その場合、お一人様1回のみの回答で構いません。

3. 調査期間

令和8年1月 16 日(金)17 時まで

4. 問合せ先

直接下記の問い合わせ窓口までメールにてご連絡ください。

5. 回答の活用・公表方法

ご回答いただいた内容は、厚生労働省において今後共同生活援助事業所の制度や運営のあり方について検討するための基礎資料として活用されます。また、回答結果は、個人や事業所を特定できる情報は伏せ、弊社のホームページ上に開示いたします。

職員の皆様におかれましては、通常業務でご多忙を極めるところ更なるお手数をおかけし、大変恐縮でございますが、お力添え頂けますよう何卒お願い申し上げます。

以上

【調査に関するお問い合わせ先】

株式会社リサーチワークス

Mail: grouphome@researchworks.co.jp

【調査実施主体】

PwC コンサルティング合同会社 公共事業部

「共同生活援助における重度障害者への生活支援に係る調査研究」事務局

担当：内海裕子、大瀬千紗、杉本美佳、東海林崇

〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-2-1 Otemachi One タワー